

北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

第712号

[Website] <http://www.print.or.jp>

[E-mail] info@print.or.jp

9

2015

平成27年
9月10日発行

INDEX

印刷燦燦	3
平成27年度第3回理事会	4
第21回北海道青年印刷人フォーラム案内	5
Adobeテクニカルセミナー秋の陣「Adobe Creative Cloudについて」案内	6
《国税広報》社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）	7
第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション作品募集	8・9
第28回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会	10
業界のうごき	10

[表紙] サロマ湖とオホーツク海（9月：常呂郡佐呂間町）

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目1036番地
TEL.011-562-6070/FAX.011-562-6072

UD
FONT
by MORISAWA

100%
古紙100%再生紙

VEGETABLE
OIL INK

GREEN PRINTING UNIT
P-00023
この印刷物は、環境にやさしい
印刷技術で印刷されています。

CSR
P-00023

この印刷物は、CSRに
取り組む印刷会社が製作
した印刷物です。

印刷 燦 燦

鏡

先頃、2014年の平均寿命が発表されました。男性が80.50歳、女性が86.83歳だそうです。

そうすると、私も、もう平均寿命の3分の2近く生きていることになります。どうりで気持ちは若いつもりでも、確実に年齢を感じる今日この頃です。

よく、人は見かけではないと言います。もちろん、大事なはその人の内面、人間性であることは当然です。しかし、初めてお会いする方にとっては、相手がどんな人かは、直ぐに分かるものではありません。そんなときは、服装など身だしなみで判断することが多いのではないのでしょうか？

私も仕事柄、毎日、いろいろな人に会います。

外出前に鏡を覗き、髪型は乱れていないか、化粧は適当か、服装は季節感があるか、雰囲気は損ねないか、年齢にふさわしいかなどを注意しています。

逆に、私も相手の方をそのようにチェックすることがあります。お互いに、この基本ができていなければ人間性を疑うことから始まり、ビジネスにおいても信頼関係が生まれるまで余計な時間がかかるのではないのでしょうか。

もう1つ大切にしているのが時間です。これは、言うまでもないことです。

なぜ、こんなことをここで言うのかというと、最近、ダイヤ精機の諏訪貴子さんが書かれた「町工場の娘」という本を読み、感銘を受けたからです。

私の起業も彼女とほぼ同じような年齢だったのと、条件こそ違いますが主婦から社長になったという境遇が一緒だったので、余計親近感を持てたのかも知れません。

彼女が行った経営というか改革は、すべてが基本を大事にしていたように思えました。そして、多くのステークホルダーに支えられて成長しているように感じられました。

年齢は、私より下ですが、これからの経営の手本とし、彼女の女性としての生き方を鏡にしていきたいとも思っています。

私は、組合に入って、多くの方と知り合い支えられていますし、いろいろなことを教わっています。

組合は、私の仕事の上で鏡となっています。

もう一度、鏡を覗き直し、女性として、経営者として、もう一花咲かせるよう頑張ります。

北海道印刷工組合監事 **島津明美**

プラスメディア代表

事業実施スケジュールを決定

平成27年度第3回理事会

平成27年度第3回理事会が、7月24日午後1時30分から、札幌市中央区のエイト会館で全道から理事14人と監事2人が出席して開催され、事業実施スケジュールを決定した。

理 事会は、板倉理事長のあいさつの後、定数報告が行われ、理事長を議長に議事が進められた。

最初に、報告事項として、(1)事業実施状況について、北印工組の事業、全印工連の事業、関連団体の事業に大別して、本年度のこれまでの活動状況について説明された。

(2)財務状況について、6月末の第四半期の貸借対照表、損益計算書、予算対比表、賦課金納入状況について説明された。

次に、議事に入り、平成27年度事業スケジュールについて、組織の拡大、広報活動の強化、未来を創る業界運動の展開、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、組織・財政状況の検討、組合設立80周年誌編纂の準備の7本を柱とした、それぞれの実施事業のスケジュールが説明され、決定した。

主な活動内容、事業スケジュールは次のとおり。

組織の拡大は、①第21回北海道青年印刷人フォーラムを10月3日(土)に札幌市で開催する。②組員の加入促進、賛助会員の加入促進を図るため、新しく「加入のご案内」パンフレットを作成し、組合員の協力を仰ぎ加入促進を進めていく。

広報活動の強化は、「北海道の印刷」、「メールマガジン」を定期発行し、情報提供を行っていく。

未来を創る業界運動の展開は、①印刷営業セミナーを9月4日(金)に札幌市中央区のかでる2・7で、



(株)U.S.P代表取締役の加藤洋一氏を講師に招き、「印刷営業マンの売上が4.5倍になった“販促プランナー変身術”」をテーマに開催する。②Adobeテクニカルセミナーを11月7日(土)に札幌市で開催し、Adobe“CC”の有効的な利用方法と全印工連特別ライセンスプログラムの内容を紹介する。③未来を創るセミナーを1月8日(金)に札幌市中央区の札幌グランドホテルで、ライター・レイターの山下潤一郎氏を講師に招き、4月に日本語訳が発行された「未来を創る—THIS POINT FORWARD—」の解説、IGAS2015に見る業界の方向性などを内容として開催する。④北海道情報・印刷産業展は、来年からスタイルを変えて開催する方向で検討していく。

共済制度の加入促進は、①共済と保険の違いをアピールし、加入促進を行う。②給油事業は委託先について再検討を行う。

この後、各支部の活動状況の発表が行われた。

第21回北海道青年印刷人フォーラム

平成27年度全国青年印刷人協議会北海道ブロック協議会

ご案内

北海道印刷工業組合青年部事業委員会は、第21回北海道青年印刷人フォーラムならびに平成27年度全国青年印刷人協議会北海道ブロック協議会を開催する。

全国青年印刷人協議会は、今期の事業推進テーマを「グローバル」として、地域のさまざまなグローバルな取り組み事例を探っている。今回のフォーラム・協議会では、7月にフランスで

開催されたJAPAN EXPOの報告をはじめ、各地から集めたグローバル事例を紹介する「グローバルセミナー ―インバウンド・ビジネス編―」、ワークショップなどを予定している。

記

1	開催日時	平成27年10月3日(土)	フォーラム/13:30~17:00 (受付13:00~) 懇親会/18:00~20:00 (会場は当日案内します)
2	開催場所	松崎ビル2階研修室 (札幌市中央区南1条西1丁目2番地 電話011-242-1516)	
3	プログラム	(1) 全青協会長挨拶 (2) JAPAN EXPO報告 (3) グローバルセミナー「インバウンド・ビジネス」編 (4) ワークショップ・ディスカッション (5) 質疑応答	
4	会費	フォーラム:2,000円 (レジメ代・運営費) 懇親会:6,000円	※当日申し受けます。
5	申込期日	平成27年9月18日(金)	
6	申込方法	北海道印刷工業組合のホームページからできる。 http://www.print.or.jp/training/forumseinen21th.html	

「Adobe Creative Cloudについて」 開催のご案内

Adobeテクニカルセミナー秋の陣

北海道印刷工業組合は、Adobeテクニカルセミナー秋の陣「Adobe Creative Cloudについて」を開催する。

全日本印刷工業組合連合会は、「Adobe全印工連特別ライセンスプログラム」を2010年から推進している。

今般、そのアフターケアとして、実際の実務者へのフォローアップおよびスキルアップを図るためのテクニカルセミナーを下記により開催する。

今回は、継続する価値を提供し日々進化している「Adobe Creative Cloud最新版」について紹介する。

本セミナーでは、「Creative Cloud」の基礎知識およびDTP関連ツールの最新情報を中心に紹介するとともに、新機能紹介はもとより、一般のセミナーではあまり紹介されない互換性に関する情報、出力に関する情報についてもより詳しく解説する。

全印工連特別ライセンスプログラムを契約・購入された組合員はもとより、未購入の組合員も参加が可能となっている。

記

1 日 時	平成27年11月7日(土) 午後1時～午後5時
2 会 場	ホテルノースシティ(札幌市中央区南9条西1丁目 電話011-512-9751)
3 講 師	アドビシステムズ株式会社デジタルメディア営業統括本部 シニアビジネスデベロップメントマネージャー 近藤弘彌 氏
4 内 容	(1)特別ライセンスプログラム事業の説明 (2)デザインツール最新版セッション：互換性情報／出力に関する情報／IllustratorCCの新機能紹介／InDesignCCの新機能紹介／TIPSその他 (3)イメージングツール最新版セッション：PhotoshopCCの新機能紹介／CameraRAW9／Lightroomについて (4)CreativeCloudの最新動向：2015リリースについて／CCLibraries／モバイルアプリケーションの活用／フォント関連アップデート：Typekit／その他のアップデート
5 定 員	50人
6 申 込 締 切	平成27年10月20日(火) (申込先着順で、定員になり次第締め切る)
7 受 講 料	(1)全印工連特別ライセンスプログラム購入の組合員 ⇒購入ライセンス数の人数まで無料 ⇒購入ライセンス数を超える場合1人1,000円 (2)全印工連特別ライセンスプログラム 未購入の組合員⇒1人3,000円
8 受講料支払	下記口座へ10月20日までに振り込む (振込手数料は参加者負担) 北洋銀行 東屯田支店 普通預金 0212497 北海道銀行 本店 普通預金 1169217 <small>ほつかいどういんせつこうぎょうくみあい</small> 口座名義：北海道印刷工業組合
9 申 込 方 法	北海道印刷工業組合ホームページ http://www.print.or.jp から 申込書をダウンロードし、北海道印刷工業組合へFAX (011-562-6072) 送信する。

いよいよ、社会保障・税番号制度 (マイナンバー制度)が始まります。

社会保障・税番号制度の概要

社会保障・税制度の高率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が導入されます。

平成27年10月から、個人番号（マイナンバー）・法人番号が通知され、平成28年1月から順次利用が開始されます。

個人番号・法人番号について

個人番号は、12桁の番号で、住民票を有する国民全員に1人1つ指定され、市区町村から通知されます。

この個人番号は、通知カードにより、市区町村から住民票の住所に簡易書留で送付されますが、個人番号は社会保障・税・災害対策分野のなかで法律に定められた行政手続きにしか使えません。

法人番号は、13桁の番号で、設立登記法人などの法人等に1法人1つ指定され、国税庁から通知されます。個人番号と異なり、法人番号は原則として公表され、誰でも自由に利用できます。

税務関係書類への番号記載について

マイナンバー制度導入に伴い、国税分野では、税務署等へ提出いただく申告書・法定調書等にも番号（個人番号または法人番号）の記載が必要になります。番号の記載の必要となる時期の例は、下表のとおりです。

	記載対象	一般的な場合
所得税	平成28年1月1日の属する年分以降の申告書から	(平成28年分の場合) 平成29年2月16日から3月15日まで
法人税	平成28年1月1日以降に開始する事業年度に係る申告書から	(平成28年12月末決算の場合) 平成29年2月28日まで
法定調書	平成28年1月1日以降の金銭等の支払等に係る法定調書から	(例)平成28年分給与所得の源泉徴収票、平成28年分特定口座年間取引報告書 ⇒平成29年1月31日まで
申請書・届出書	平成28年1月1日以降に提出すべき申請書等から	各税法に規定する、提出すべき期限

本人確認の方法について

個人番号の提供を受ける際は、なりすましを防止するため、厳格な本人確認が義務付けられています。

したがって、個人番号が記載された申告書や法定調書などを税務署等へ提出する際には、本人確認書類の提示または本人確認書類の写しを申告書等に添付していただく必要があります。また、事業者の方が法定調書に記載するために従業員の方などから個人番号の提供を受ける際は、本人確認をしていただく必要があります。

マイナンバー制度導入に向けた準備について

事業者の方は、給与所得の源泉徴収票の作成、社会保障の事務手続などで従業員の方などの個人番号を取り扱うこととなりますが、その際には、特定個人情報保護委員会が作成したガイドラインを踏まえた対応が必要になります。特定個人情報の漏えい・紛失を防ぐために、事業内容や規模に応じて、必要な対応ができるよう準備をお進めください。

※国税に関する社会保障・税番号制度についての詳しい情報は、国税庁のホームページ内の「社会保障・税番号制度〈マイナンバー〉について」をご覧ください。

※税に関する情報は
国税庁ホームページへアクセス
<http://www.nta.go.jp>



マイナンバーキャラクター：マイナちゃん

第9回メディア・ユニバーサルデザイン コンペティション作品募集

全日本印刷工業組合連合会は、「第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催する。

全日本印刷工業組合連合会は、各産業界および個々の企業の社会的責任が重要視されている現在、印刷業においてもその責任を果たすためのコンプライアンス活動が求められていることを踏まえ、すべての人に優しく、誰もが快適に利用できることを目的としたユニバーサルデザインの考え方に準じ、デザインや文字など、より多くの人に伝わる情報を提供する「メディア・ユニバーサルデザイン (MUD) 活動」に取り組んでいる。

この取り組みをより強固なものにするために、一般社会に対してはMUD活動の意義と必要性を広くアピールし、印刷業界においては印刷技術の向上に貢献することを目指して、「メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催している。

一般の方だけでなく、高齢者・障がい者や子ども、外国人などすべての人に対して優しいデザインの実現を目的とする斬新なアイデアに富んだ作品を募集している。

主催 全日本印刷工業組合連合会
後援 経済産業省、一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会、読売新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社、一般社団法人日本印刷産業連合会、一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、日本図書設計家協会、NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構

応募期間 2015年9月1日(火)～11月30日(日)

募集作品 カレンダー・地図・パンフレット・サイン・パッケージ・チラシ・ポスター・ラベル・ゲーム (UNO・トランプ等) など ※既成の作品の改善提案の場合は、知的財産権への抵触に注意すること。

応募資格 [一般の部] プロ・アマを問わず、どなたでも応募可能
[学生の部] 大学・短期大学・専門学校・高等学校に在学している学生・生徒

応募対象作品 2014年7月以降に制作されたもの

応募方法 作品1点とデータ1点 (CD-Rにai/eps/jpeg/pdfのいずれかの形式でアウトライン化して保存したもの) を出品申込書とともに送付する。

※入選作品に選ばれた場合、提出いただいたデータをもとに受賞作品集の制作を行う。

出品料 応募作品1点につき、一般3,000円 学生は無料

授与賞 [一般の部] 経済産業大臣賞 表彰状・賞金 …………… 100,000円
優 秀 賞 表彰状・賞金 …………… 50,000円
佳 作 表彰状・賞金 …………… 10,000円
[学生の部] 経済産業大臣賞 表彰状・図書カード ……… 30,000円分
優 秀 賞 表彰状・図書カード ……… 10,000円分
佳 作 表彰状・図書カード ……… 3,000円分

審査日 2015年12月16日(火)



審査結果発表 審査日より1週間後 入選者にのみ入選通知書を送付

- 審査基準
- a)メディア・ユニバーサルの観点から、見やすさにおいて優れているもの。
 - b)斬新な発想とアイデアにより、独自の新規性や工夫・技法が考慮されているもの。
 - c)色彩構成だけでなく企画・デザイン・素材などの組み合わせにより、メディア・ユニバーサルの配慮がなされているもの。
 - d)それぞれのメディア（部門）において、実用的かつ機能的なもの。

審査委員

伊藤 啓（東京大学分子細胞生物学研究所脳神経回路研究分野准教授）
武者 廣平（NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構理事長）
土生 英彦（色覚問題研究グループぱすてる事務局長）
高橋 正実（MASAMI DESIGN）
橋田 規子（芝浦工業大学デザイン工学部デザイン工学科教授）
日原 佐知夫（創造意匠）
伊藤 道裕（NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会理事長）
橋本 博（NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会事務局長）
土屋 勝則（全日本印刷工業組合連合会教育・研修委員会委員長）
経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課担当官
一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会担当審査員

表彰式 2016年5月24日(月) アジュール竹芝（全日本印刷工業組合連合会通常総会席上）

- 知的財産権
- (1)応募作品の知的財産権は、応募者に帰属することとする。従って、応募者は応募作品に関して、自ら適切な権利処理を行い、第三者の権利を侵害するものでないことを保証するものとする。
 - (2)応募作品が第三者の権利を侵害していることが判明した場合、また、類似が認められる場合は、審査対象からの除外、または受賞を取り消す場合がある。
 - (3)入選作品は展示・公開され、応募作品は各種の印刷媒体・ホームページ等に掲載される場合がある。また、その時に一部の変形および翻案を行う場合がある。
 - (4)その他、第三者による権利侵害等の紛争が生じた場合、応募者自らが解決することとし、主催者は損害賠償等の責任を一切負わないものとする。

- 注意事項
- ①応募作品およびデータは返却しない。
 - ②作品サイズによっては、作品の保管場所や審査会場・展示会場の都合により、実物による出品の受付ができない場合がある。

作品応募先 公益社団法人日本印刷技術協会
「第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係
〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11 電話03-3384-3111/FAX03-3384-3481

問合せ先 全日本印刷工業組合連合会
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4階
電話03-3552-4571/FAX03-3552-7727

第28回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会

上野裕之氏（共同印刷機材）が優勝

第28回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会が、7月28日12：08から札幌市南区の滝の力ントリークラブで24人が参加して開催された。

競技は、板倉大会長の始球式でスタートし、日頃から鍛えている腕と技を競い合い、白熱したなかにもなごやかな親睦の輪を広げた。

競技終了後、午後5時からダブルペリアによる成績発表、表彰式が行われ、優勝の上野裕之氏（共同印刷機材）に北海道知事杯、準優勝の見田義之氏（アクティブ・リンク）に札幌市長杯、1位の佐久間英一氏（サクマ）に北海道印刷関連業協議会会長杯が贈られた。

		G	HC	N
優勝	上野裕之 (共同印刷機材(株))	79	8.4	70.6
準優勝	見田義之 (株)アクティブ・リンク)	87	15.6	71.4
1位	佐久間英一 (株)サクマ)	88	15.6	72.4
2位	小林雅宏 (富士フイルムビジネスサプライ(株))	90	16.8	73.2
3位	林下英二 (中西印刷(株))	93	19.2	73.8

ベストグロス賞：上野裕之(共同印刷機材(株)) 79



優勝の北海道知事杯を受ける上野裕之氏(右)



準優勝の札幌市長杯を受ける見田義之氏(左)



1位の北印関連協議会会長杯を受ける佐久間英一氏(左)

業 界 の う ご き

▶大丸藤井日藤ホールディングス(株)設立

大丸藤井株式会社（藤井敬一社長）と日藤株式会社（山川泰司社長）は、このたび、大丸藤井日藤ホールディングス株式会社を設立し、代表取締役社長に藤井敬一氏が就任した。

The 9th

MEDIA UNIVERSAL DESIGN COMPETITION



作品
募集

第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション



第8回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション
一般の部 経済産業大臣賞
見えにくいカレンダー
(株式会社マルフ / 瀧瀬 伸太郎)



第8回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション
学生の部 経済産業大臣賞
My Allergy
(常葉大学 / 篠原 今日子)

